

## 中学部 後期校内実習を終えて

中学部2年1組 K

ぼくは、木工班で、やすりがけと塗装と組み立ての作業をしました。実習中にうまくできたと思う事は、しっかり組立をして、きれいな花台を作る事が



できました。木がつるつるになるまで、ていねいにやすりがけをしました。それから、自分で必要な材料をそろえて持ってくることができました。

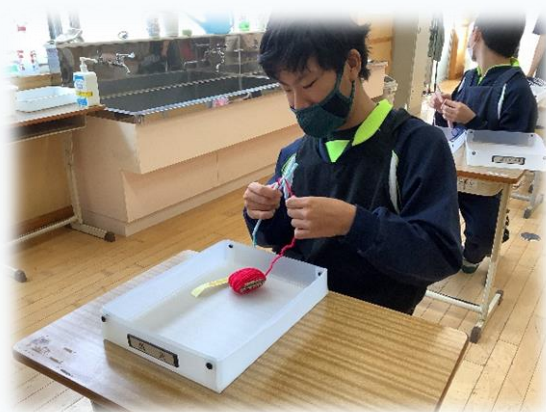
大変だった事は木ねじ打ちです。木と木を押しやる所が大変でした。そして、週の始めは、眠くて手が止まってしまうことがありました。

実習をして、長い時間集中して作業がうまくできるようになったと思います。ふき取りペーパーやコードリールなど必要な道具を持って来たり材料を押しえたりできるようになって、自分で・自分からできる力がついたと思います。



## 中学部3年1組 S

僕は、家庭生活班でアクリルたわしの製作とカタログ作りを担当しました。態度面で「集中して静かに取り組む」、作業面で「お客さんのことを考えて丁寧に作る」ことを目標にして、毎日確認しながら取り組みました。



アクリルたわしの製作では、仕上がりが硬くなるように、また、糸のほつれがないようにきつく編むことに気を付けて作ることができました。

カタログ作りでは、班のメンバーや先生と話し合いながら、必要な内容を考えたり、買ってもらえるようなコメントを考えたり、タブレット端末を使用してまとめることができました。

## 「中学部校内実習を終えて」

中学部作業学習の木工班と家庭生活班は10月31日(月)から11月11日(金)まで、9日間の校内実習を行いました。木工班は花台の材料のやすり掛けや塗装、組み立てを行い、家庭生活班はアクリルたわし編みとミシンを用いての雑巾縫いの製作に取り組みました。

いつも生活している学級から離れての校内実習でしたが、将来の職業生活に向けて基礎となる、「休まずに長い時間取り組むこと」「丁寧な言葉遣いを含めしっかりとした挨拶・返事・報告をすること」「準備・作業活動・片付けの一連の活動に自分から取り組むこと」「集中して丁寧な製品を作るように努力すること」を生徒一人一人が意識して毎日の作業に取り組むことができました。

## 高等部後期現場実習を終えて

### 高等部3年3組 I

今までの実習で分かったのは、自分は体を使う仕事が合っているということです。だから今回は、同じ事業所で二度目の実習をしました。福島市内の「すてっぷ」という事業所です。

仕事の内容は午前中に市内のアパートの清掃、午後は事業所内でフルーツキャップ折りでした。午前中の仕事は他の利用者さん達と役割分担をして行いました。私は各部屋のドアや階段の水ぶきを担当しました。駐車場の草むしりやゴミ拾いもしました。2年生の時と同じ仕事内容でしたが、事業所の方に丁寧に教えていただいて、思い出しながら頑張りました。去年よりもしっかりできました。目標にしていた「自分から挨拶や報告をする」ことも、今回の方ができたと思いました。

卒業後の生活がどうなっているかまだ分らないですが、「挨拶は自分から」をちゃんとできるように学校で続けたいと思います。



### 高等部3年3組担任

3年生の後期現場実習は、卒業後の就労先へつながる大切な実習でした。2年生の前期現場実習から4回目の実習となり、これまでの反省点を課題にして臨んだ生徒も多かったと思います。課題は「挨拶や報告をきちんとすることです。しかも「相手に伝わるように行う」ことです。社会に出ると、幅広い年齢層の方と一緒に仕事をするのですから、これまで以上にこの課題が重要です。

ご家庭のご協力で長期休業中に事業所を見学したり体験させていただいたりしながら、自分はどのような仕事が向いているのか、自分の得意なところを生かせる仕事は何か、ということを探してこの時期を迎えました。卒業まであと数か月。今までの実習で経験したこと、学校やご家庭で話し合ってきたことをもとにして、生徒自身が考え、悩み、自分で進路を選択して進んでいきます。生徒ができることを生かして、「働く」場所へつながるようサポートしていきたいと思います。



## 高等部3年1組 S

私は、ホテル福島グリーンパレス様で10日間の実習をさせていただきました。1年生の時のフレッシュ就労体験から始まり、特別実習も含めて今回で6回目になります。毎回様々な内容を体験させていただいてきましたが、今回は大浴場清掃などのほかに、客室清掃を一通りさせていただきました。初めはユニットバスを清掃用のタオルで隅々まで拭きます。次にベッドメイキングです。ベッドシーツをピシッときれいに敷きます。角までシワの無いように細心の注意を払います。枕カバーも交換します。枕がでこぼこにならないように、丁寧に整えながら交換します。そしてガウンを置き、その上に、私の名前を書いた清掃担当者カードをのせます。そして、部屋の奥から掃除機をかけ、カーテンを閉め、ゴミが落ちていないか確認し、部屋の電気を消して、最後にドアスコープをチェックして終わりです。今回はこの手順をしっかりと覚えることができました。

学校生活も残りわずかですが、社会に貢献できる人物になれるよう、体調管理に気をつけながら卒業のその日まで、学び続けていきたいと思っております。



## 高等部3年1組担任

今回の実習は多くの3年生にとって最後の実習であり、これまでの実習や作業学習で学んできたことの総まとめと、来春から実社会に出て企業や事業所で仕事をしていくために必要な力や適性がそなわっているかどうかの最終確認の場となりました。

実習ではまず初めに基本的な力を確認し、養っていくことが重要になります。「あいさつ」、「コミュニケーション」、「報告・連絡・相談」などの力です。次に「勤労に対する意欲」、その「仕事に対する適性」を見極めていくこと。「仕事そのものに対するスキルを高めること」などは実習においては最後になります。これらのことを、学校の作業学習や職業や生活等に関する授業と関連させながら1年生の校内実習から順に養い、確認し、3年生の後期実習での実際の進路希望に沿った実習先での実習につなげていきます。

生徒たちはこの3年間、様々な制約がある中ではありましたが、ご家庭や実習先である企業様、事業所様のご協力をいただき、実習を「させていただける」ことに感謝しながら取り組んでまいりました。生徒たちがこれまでの学びを自信に、最後まで取り組んでいけるよう、進路実現に向けて支援していきたいと思っております。